2026年6月

	自治体	助成上限額	主な条件	条件概要	回数制限
1	江東	現物支給 72,450	65歳以上	医師の判断(検診料自己負担なし)補助額上限72,450 2耳分購入可	5年再申請可
2	墨田	72,450	65歳以上 ・所得制限	医師意見書・両耳50dB以上または片耳30dB他方70db・住民税非課税者72,450　住民税課税者40,000 2026/4/1より	5年再申請可
3	荒川	72,450	65歳以上	医師の判断(原則として両耳40dB以上70dB未満)	5年再申請可
4	足立	50,000	65歳以上	医師の意見書・両耳40dB等・左右いずれか1台	1人1回1台
5	葛飾	144,900 72,450	65歳以上 ・所得により	医師の判断・住民税非課税世帯・1回限り・***2025年7月より住民税非課税世帯の場合144，900、住民税課税の場合72,450助成・65歳から74歳までの耳鼻科での聴力検査無料***	1人1回
6	江戸川	40,000	65歳以上 ・所得制限	医師の判断・40dB以上70dB未満または、聴力レベルが40dB未満の場合でも耳鼻科の医師が補聴器の必要性があると判断した場合・住民税非課税者	5年再申請可
7	新宿	現物支給 または 72,450	65歳以上	医師の判断・補聴器左右いずれか1個を支給,支給時本人負担2000円生活保護受給者等は本人負担なし 購入費助成を選択した場合72,450	5年再申請可
8	渋谷	72,000	65歳以上 ・所得制限	医師の証明(両耳40dB以上70dB未満または、左右いずれか40dB未満で医師が必要性を認めた)・住民税非課税者、合計所得135万円以下	5年再申請可
9	世田谷	50,000 100,000 274,000	65歳以上 ・所得制限 年齢により	65歳以上＝医師の判断(40dB以上)・住民税非課税者 上限50,000 18歳～64歳＝医師の判断(40dB以上,学生の場合30dB以上)住民税非課税者,学生の場合特別区民税所得割額46万円未満の世帯　18歳～64歳上限50,000両耳の場合100,000　学生上限137,000両耳の場合274,000	5年再申請可
10	中野	45,000 90,000	65歳以上 ・所得制限	医師の意見書(両耳の聴力レベル40dB以上70dB未満または医師が必要と認める)・世帯全員が前年合計所得金額350万円未満・両耳用に2台購入の場合上限額90,000	
11	杉並	72,450	65歳以上 ・所得により	医師の意見書・住民税課税世帯は36,230	5年再申請可
12	千代田	50,000 144,900	年齢により ・所得により	医師の意見書・60歳未満18歳以上は補聴器購入費の9割、18歳未満の場合は補聴器購入費の全額 50,000円を上限、60歳以上2025年7月から住民税非課税世帯は144,900　課税世帯は72,450	5年再申請可
13	中央	72,000 35,000	65歳以上 ・所得により	医師が必要性を認める・所得制限 2025年8月1日から住民税非課税者上限72,000円住民税課税者上限35,000円	5年再申請可
14	文京	72,450	65歳以上	医師の判断上限72,450	5年再申請可
15	台東	144,900 72,450	65歳以上 ・所得により	医師の意見書・住民税非課税・住民税課税の人は72,450	1人1回
16	港	144,900 72,450	60歳以上 ・所得により	区指定医療機関(補聴器相談医在籍)の医師の判断・住民税非課税者144,900・住民税課税の人は購入額の1/2上限72,450	片耳1台分
17	品川	72,450	年齢により	医師の判断(両耳40dB以上70dB未満.その他、助成対象者として補聴器装用の必要性)・65歳以上上限72，450 18歳～64歳上限50，000	5年再申請可
18	目黒	50,000	65歳以上 ・所得制限	医師の証明(両耳40dB以上70dB未満・助成対象者として補聴器装用の必要性を認められた)・住民税非課税者	1人1回
19	大田	35,000	65歳以上 ・所得制限	医師の意見書・両耳40dB・住民税非課税世帯	1人1回
20	豊島	50,000	65歳以上 ・所得により	医師の証明・住民税課税の人は上限20,000	1人1回1台
21	北	70,000	65歳以上 ・所得制限	医師の意見書(両耳40dB以上70dB未満)・住民税非課税者または住民税均等割のみ課税等	5年再申請可
22	板橋	50,000	65歳以上 ・所得制限	医師の意見書・両耳または片耳が中等度以上の難聴・住民税非課税世帯	1人1回
23	練馬	72,000	65歳以上 ・所得により	医師の意見書(両耳の聴力レベル40dB以上70dB未満)・住民税非課税者等・住民税課税者は上限36,000	5年再申請可

※ 修正・変更がある場合東京高齢期運動連絡会に知らせてください。Tokyo.koureiki@gmail.com

2026年6月

	自治体	助成上限額	主な条件	条件概要	回数制限
24	武蔵野	50,000	65歳以上・所得制限	医師の証明(両耳40dB以上70dB未満または必要性)・本人合計所得金額210万未満・補聴器購入額の1/2	5年再申請可
25	三鷹	40,000	18歳以上・所得制限	医師の意見書・本人合計所得金額210万未満・補聴器購入額の1/2	5年再申請可
26	狛江	40,000	18歳以上・所得制限	医師の意見書(両耳30dB以上70dB未満または医師が必要と認めた人)・住民税非課税の人又は、住民税は課税であるが前年の合計所得金額が 210 万円以下	5年再申請可
27	調布	40,000	18歳以上・所得制限	医師の判断(両耳40dB以上70dB未満)・世帯全員が市町村民税非課税・65歳以上の場合本人が市町村民税非課税	5年再申請可
28	立川	40,000	18歳以上・所得制限	医師の意見書(両耳40dB以上70db未満または医師が必要と認めた人)・前年の本人の合計所得金額が210万円未満	5年再申請可
29	昭島	40,000	65歳以上・所得制限	医師の意見書(両耳とも40dB以上またはいずれかの耳が40dB以下で医師が必要性を認めた人)・前年の合計所得金額が210万円未満・補聴器本体購入費1/2補助	5年再申請可
30	小金井	30,000	65歳以上・所得制限	医師の意見書・住民税非課税者	5年再申請可
31	国分寺	40,000	65歳以上	2026/7/1より 医師の意見書 介護保険料の所得段階が第1～第7段階(前年の合計所得金額がおおむね210万円未満)の方 1台または両耳の補聴器2台1組	5年再申請可
32	府中	40,000	65歳以上・所得制限	医師の意見書(両耳とも40dB以上または片耳70dB以上)・前年の合計所得金額が210万円未満・補聴器本体購入費1/2補助	5年再申請可
33	国立	40,000	65歳以上・所得制限	石の意見書・住民税非課税の方	
34	日野	35,000	65歳以上・所得制限	医師の意見書・住民税非課税または、前年合計所得が135万円以下の方	5年再申請可
35	八王子	50,000	65歳以上	所得制限なし	5年再申請可
36	多摩				
37	稲城				
38	町田	30,000	65歳以上・所得制限	住民税非課税の方	5年再申請可
39	小平	40,000	65歳以上・所得制限	医師の意見書・本人の住民税が非課税・補聴器本体購入費の1/2	5年再申請可
40	東村山	40,000	65歳以上・所得制限	医師の意見書・市民税非課税の方	5年再申請可
41	清瀬				
42	東久留米				
43	西東京	40,000	65歳以上・所得制限	2026/6実施 医師の意見書 購入後のアンケート協力 住民税非課税の方	
44	武蔵村山	40,000	65歳以上・所得制限	医師の証明・住民税非課税の方	
45	東大和	40,000		2026/7/1実施予定	
46	青梅	40,000	65歳以上・所得制限	医師の意見書(両耳平均40dB以上70db未満)・住民税非課税の方	5年再申請可
47	福生	40,000	65歳以上・所得制限	住民税非課税の方	
48	羽村	40,000	65歳以上・所得制限	住民税非課税の方	
49	瑞穂	40,000	65歳以上・所得制限	2026年6月から・医師の意見・住民税非課税の方	
50	奥多摩	70,000	65歳以上	所得制限なし	5年再申請可
51	あきる野	40,000	65歳以上・所得制限	医師の意見書 住民税非課税の方	5年再申請可
52	日の出	50,000	65歳以上	所得制限なし	
53	檜原	70,000	65歳以上	医師の意見	5年再申請可
54	大島				
55	利島	50,000	65歳以上・所得制限	医師の意見書・住民税非課税世帯	5年再申請可
56	三宅	25,000	65歳以上・所得制限	医師の意見書・住民税非課税世帯	5年再申請可
57	新島	58,000	65歳以上		5年再申請可

58	神津島				
59	御蔵島			実施する方向と言明	
60	八丈				
61	青ヶ島				
62	小笠原				

※ 修正・変更がある場合東京高齢期運動連絡会に知らせてください。Tokyo.koureiki@gmail.com